

審 議 会 等 会 議 録

発 言 者	会 議 の て ん 末 ・ 概 要
<p>司会 (森下主幹)</p>	<p>1 開会</p> <p>第5回会議の開催を宣言し、委員総数20人に対し、出席者は、19人であるため、「久喜市立小・中学校の統廃合に伴う新校設立準備委員会設置要綱」第6条第2項に規定する会議の開催要件を満たしていることを報告。</p> <p>また、本日の傍聴者は6人であることを報告。</p>
<p>司会 (森下主幹)</p>	<p>委員の変更について報告。</p> <p>松村茂夫委員が退任され、新たに岡野正男委員が令和2年4月1日から就任した。</p> <p>また、今村望太郎委員が退任され、新たに今井正美委員が令和2年4月24日から就任した。</p> <p>新任の委員については、前任の委員が所属していた専門部会にそのまま所属するものとし、岡野委員は総務部会、今井委員は通学・PTA部会の副部長となる。</p> <p>新任の委員の皆様に簡単な自己紹介をお願いします。</p> <p><新任委員による自己紹介></p>
<p>司会 (森下主幹)</p>	<p>次に会議に先立って、委員の皆様への報告。本年6月19日付けで江面第二小学校の保護者の皆様から要望書の提出をいただいた。このことについて、事務局よりご報告する。</p>
<p>事務局 (目黒補佐)</p>	<p><事務局報告></p> <ul style="list-style-type: none"> ・統合日より第4号を発行後、その内容を受けて、「統合による新校の名称は、新校設立準備委員会で決まっているが、校章と校歌は新たに制定するなど、保護者や地域の意見を反映させたものにするべきである。」とのご意見をいただいた。 ・また、江面第二小学校PTAからの要請により、事務局では、6月16日(火)に同校の保護者の皆様からご意見を伺ってきた。その中では、対等な統合による新校の開校なのだから、校章や校歌を新しくしてもらいたい、とご要望をいただいた。 ・その後、6月19日(金)には、江面第二小学校の保護者の皆様より、久喜市長、教育長及び準備委員会委員長宛てに、江面第二小学校区の住民の皆様も含めて実施したアンケートの結果とともに、要望書の提出をいただいた。 <p>その内容につきましては、補足資料イとして要望書とアンケート調査結果の写しを配布している。</p>
<p>柿沼教育長</p>	<p>内田委員長にお伺いしますが、本日、江面第二小学校の保護者の皆様が傍聴に見えておりますので、この場でご要望の趣旨を直接お聞きできればと思います。よろしいでしょうか。</p>

内田委員長	<p>今後の検討にあたって、重要なお意見になるものと考えますので、ぜひ、お話を聞かせていただきたいと思います。委員の皆様もよろしいでしょうか。</p> <p><異議なしの声あり></p>
内田委員長	<p>それでは、よろしくお願いたします。</p>
江面第二小学校の保護者	<p><保護者による説明></p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年4月27日付け発行の「江面新校統合だより」（第4号）に記載された、校歌・校章を江面第一小学校のものを使用する案、またそれが決定されたかのように書かれていたことに私達学校保護者、地域の皆さんが驚き不安を覚えたことがきっかけ。 ・そこで、学校保護者、地域の方々にアンケートを取る事となった。新校開校に向けての心温かいご意見または貴重なご意見を沢山いただき、集計・検討し、統廃合の決定当初の「学校名・校章・校歌は原則として新たに設定する。」という方針と相反していると思ったので、久喜市長、教育長宛てに要望書という形で提出した。 ・また、新型コロナウイルス感染拡大により学校の休校、統合に向けた子ども達の交流であるWeプランの実施不足、江面第一小の子も江面第二小の子も同様に新型コロナウイルスが収束しない中での統合後の子ども達の精神面、生活面などを考えると、予定にあります令和3年3月廃校、令和3年4月新校設立という時期の再検討をしていただく案を委員の皆様には十分検討していただきたい。 ・このまま原案どおり令和3年4月に新校設立になるのであれば、その際の子ども達のケアの具体的なご説明をいただきたい。 ・地域、保護者のアンケートの集計結果でもこのような意見があるなかで、部会の皆様や学務課の皆様には今までより話し合いで意見を聴くなどより良い新校に向けての対策をお願いしたい。 ・統合後の江面第二小学校の跡地利用やスクールバスを利用するにあたって、子ども達が安全に安心して登下校出来る案や意見、決定事項などが子ども達を見守ってくださる地域の方にまったく話が入っていないことにも違和感を覚えている。こういった統廃合、新校に関するすべてのことに今一度皆さんに考えて話し合っただけのよう願います。 ・今後、どのような議題で何を決議しているのかを保護者、地域の誰もが分かるように明確に文書で示していただくことを併せて要望する。 ・このような中で今一番理解して欲しいのは、現在江面第二小学校に通っている子ども達のことである。1年以上前から各家庭で子ども達に対して新校に対する気持ちなどを保護者は聞いてきている。新しい環境で新しい友達、高学年では思春期を迎えている子どももいる。鼓笛など今まで江面第二小学校で頑張ってきたのに、昨年度末の学級懇談会において、統廃合の説明の際に、現在江面第一小学校で行っている鼓笛に途中から参加する形になる江面第二小学校の子ども達は楽器の選択権がなく、希望する楽器があっても出来ないというのは公平な統合ではないと思う。この鼓笛の話だけでも、行きたくないと話している子は沢山いる。 ・先日柿沼教育長さんがおっしゃっていたが、校歌・校章が無くてもスタート出

来るとのことだったので、子ども達が新しい学校への魅力を増すためにも、子ども達と一緒に作っていく方法を考えてみてはいかがでしょうか。

・16日の話し合いのなかで、少人数の学校の良さはあるけれど、大勢いる学校のほうが、社会性が身につくとおっしゃっていたが、完成度よりも努力する過程を評価するのが教育現場ではないか。

・このような事を踏まえ今回の統廃合では、江面第二小学校側だけではなく、江面第一小学校側の方々にも意識を持っていただきたく、また当初からの日時や予算にとらわれることなく、江面第一小学校、江面第二小学校の保護者、地域みんなで作り上げていく学校であって欲しいと切に願い、教育委員会からもご尽力していただきたい。

・統廃合の主役は子どもなので、今現在新しい学校へ漠然と不安を抱えているすべての子ども達が安心して、少しでも期待が持てるよう配慮してもらいたい。

司会
(森下主幹)

ありがとうございました。ここまでを通しまして、委員の皆様から何かご質問があるか伺う。

永原委員

今ほど保護者の方からお話がありましたように、6月16日に江面第二小学校で江面第二小学校PTAより選出委員の4人が主催のもと、意見交換会という形で保護者の方よりたくさんの意見を頂き、主に対等に統合するという話で江面第一小学校、江面第二小学校とこだわる事無く新たに校章・校歌を見直して欲しいという意見を沢山頂きましたので、皆さんにもご協力頂きまして新たな方向で考えて頂けたらと思います。

司会
(森下主幹)

ありがとうございました。他に何かございますか。

小豆澤正道委員

今聞いて、皆さんが言われている吸収合併ではなくて対等な統合ですということで、ましてや新校という新しい学校を建てていると思えば一番いいと思うが、その場合は当然校章・校歌・学校名すべて新しくなると思う。たまたま今回江面第一小学校を使うということなのでその辺も考えていただきたい。要望書の中で、私の考える最も大事な場所は「実際の子供達の中からも行きたくないという声を聞いている」。これはとても大事な事だと思う。こういう子供を作らないようにしていかないと駄目だと思う。そこで今回PTAが頑張ってもらったが、私は学校の名前も新しくして欲しいと言っていたが、それは江面小学校と決まったので、校章・校歌については是非とも保護者さんの意見を聞いて、できれば新しくして欲しいと思う。

岸田委員

何点か質問させていただきます。保護者アンケートの関係です。保護者アンケートの集計結果、江面第二小学校の総数は34人、これで100%ということですか。それと地域の方、除堀・原・樋ノ口の合計で325人になっています。全体で325人なのではないでしょうか。それとももっといらっしゃるのか。その関係でデータの何割の人が答えていらっしゃるのか。70%なのか80%なのかその辺がどうなのか。

江面第二小学校

地域へのアンケートですが、回覧で皆様にお配りした形で書いてない方もいら

<p>の保護者 岸田委員 江面第二小学校 の保護者 岸田委員</p>	<p>っしゃいます。ですので、書いている方の中での集計結果になります。</p> <p>という事は、合計の世帯はわからないという事ですか。</p> <p>皆様にお配りしたものがすべて返ってきているわけではないので、まだ全員分ということではないです。</p>
	<p>このアンケートは大変なアンケートをよくやったと思うが、私は江面第一小学校と江面第二小学校が対等に統合するというのは、本当に貴重な意見でそうすべきだと思う。問題なのは、江面第二小学校のPTAがこれをやったのであれば、江面第一小学校のPTAの考え方はどうなのか。要は、江面第一小学校のPTA、学区の方の考え方はどうなのか、その辺も均等に平等に扱っていただきたい。私の考え方は、校歌については、江面第一小学校、江面第二小学校のどちらでもいいと思っている。というのは、新しく作るというのは、これは大変な事です。お金もかかります。ところが、江面第一小学校と江面第二小学校の校歌については、確か両方校名が入っていない。そして素晴らしい校歌である。意見ですが、はっきり言って無くして欲しくない。ですから、私は制度として第一校歌、第二校歌が出来るのであればそういう様に出来ないか。何も新しいものが良いわけではない。というのは、久喜市が合併して、新しい市の歌を作りました。ところが、そんなに歌われていないように思う。また長い。ゴダイゴのタケカワさんには申し訳ないけれども。そういった面もある。ですから私は、はっきり言って新しい校歌を作るというのは反対です。第一校歌、第二校歌というものがあるのであればそういう様に作っていただきたい。新しく作るのにお金がかかるのであれば、そのお金を整備に使って欲しい。この後、議題にあるが遊具の事で、撤去するものがそのまま残っている。全然改修していない。こういった予算について、子どものためというのであれば、子どものための備品、子どものための校舎そういったものを使って欲しいというのが私の考えです。アンケートをこれだけやったのは大変なことです。ただやるのであれば、江面第一小学校のPTAでも、保護者や地域の方がどのように考えているのか同様に実施していただきたい。</p>
<p>伊勢委員</p>	<p>まず岸田委員のおっしゃった予算のこととか地域の方の声だとかは、まったく関係ないと私は考えている。一要望として聞いていただければと思うが、新校設立なので校歌や校章については新しいものを用意していただければと思う。</p> <p>子ども達にとって、そこからスタートだと思うので、よろしくお願ひしたいと思う。</p>
<p>司会 (森下主幹)</p>	<p>2 あいさつ</p> <p>ありがとうございます。ご意見等ありがとうございました。続きまして、本日は令和2年度最初の会議となるので、冒頭久喜市教育委員会教育長柿沼光夫よりご挨拶申し上げます。</p>
<p>柿沼教育長</p>	<p><教育長あいさつ></p>
<p>司会 (森下主幹)</p>	<p>ありがとうございました。次に、内田委員長にごあいさつをお願いしたいと思います。内田委員長よろしくお願ひいたします。</p>

内田委員長	<内田委員長あいさつ>
司会 (森下主幹)	ありがとうございました。 柿沼教育長におかれましては、他の公務の都合もあり、ここで退席させていただきます。
	3 議事
	<議事に入る前に前回議事録について確認>
	<修正等はなしの発言あり>
司会 (森下主幹)	修正点等がないようなので、議事録をホームページに掲載していく。 続いて、議事に入る。内田委員長が議長に就任する旨の報告。
議長 (内田委員長)	議長に就任。 本日の議事として、(1)新校の校章・校歌に関する検討について、事務局より説明を求める。
事務局 (目黒補佐)	<事務局説明> ・校章については、進め方として、3つの方法の案提示。 ・デザインを募集する場合、7月中に統合だより等を用いてデザインを募集し、校旗の製作や体操着等の学用品に校章を入れる準備期間(約3か月)も考慮すると、10月末を目途に決定できるよう進めていく必要があることを説明。
議長 (内田委員長)	1月20日に総務部会を開催しているということなので、総務部会長からの報告を求める。
総務部会長 (岡野幸雄副委員長)	<部会長報告> ・校章については、「デザインを募集し候補を選定する時間が限られている」、「新校の名称が江面小学校となることを考慮すると、江面第一小学校で現在使用している校章の成り立ち等を踏まえれば、これは新校の校章としてもふさわしいのではないか」というご意見があった。特に、校章の成り立ちに関しては、大正時代に旧江面小学校で校章を制定する際、なでしこの花をモチーフにして、旧江面村の7ヶ村(北青柳・江面・除堀・原・樋ノ口・下早見・太田袋)を表す7枚の花弁があしらわれたという経緯がある。このようなことを踏まえて、総務部会では、資料の案3が良いのではないかという意見が多かった。
議長 (内田委員長)	まずは新校の校章に関して、報告と説明があった。 只今の報告や説明について、ご意見・ご質問等があるか伺う。
伊勢委員	案3について、かつて江面小学校という校名を使っていたということだが、それは以前の話であり、子ども達にとっては今が大切なのである。そして我々は将来に向かって子ども達を送り出す義務があると思う。ですから、案3について私は賛成出来ない。
議長 (内田委員長)	案3には賛成出来ないというご意見でした。他にご意見等があるか伺う。

岸田委員

江面第二小学校のPTAの方がアンケートを実施している。このアンケート結果と総務部会の意見は異なっている。総務部会で決定して、全体会議で決定してそれから決めましょうという話になっているので、この6月19日に出ているアンケートの重みというものをどのように考えるか。要は江面第二小学校のPTAの方がこれだけの話をしているのであれば、統合して両方の学校の子ども達が行きたい学校を作るということを考えれば、校章について江面第一小学校と江面第二小学校の校章の成り立ち等を聞きましたが、こういう話を踏まえたとえで、どういう風に校章を作るのか。たぶん総務部会では江面第一小学校区の方が多いです。私も江面第一小学校のPTAです。私の孫は小学校へ行っています。歴史の重みというのはありまして、過去を大事にすることも重要なことだと思っている。ただ、校章について、もし、江面第二小学校のPTAの方々が新しくして欲しいというのであれば、江面第一小学校のPTAでもアンケートを実施して、どういうふうにしていくのか、明確な方向性を出したうえで、決めた方がいいと思う。総務部会の決定ということでは無くて、ちょっと考えなおしということにはなりますが、その辺を踏まえて頂きたい。それをお願いしたいと思う。

議長
(内田委員長)

今のご意見ですが、もう一度総務部会に差し戻して検討を要するという含めてのご意見ですか。

岸田委員

総務部会の決定事項でこの準備委員会に上げているところだが、こういうアンケートが出た以上、江面第二小学校のPTAの方、江面第一小学校のPTAの方、この辺の意見をもう一回拾いなおして、総務部会に差し戻すのでも結構です。もうちょっと慎重に決めていただければと思う。

議長
(内田委員長)

ありがとうございます。他にご意見があるか伺う。

小豆澤浩委員

概ね岸田委員のおっしゃることそのままだが、江面第一小学校側の意見も出てこないで、江面第二小学校の保護者の意見だけ聞いて感情的に流されるのもよくないと思う。デザインについては、子ども達に書かせてはいかがか。夏休みの宿題という感じじゃないけれども。自分達の考えたものの中から決まるというのが良いのではないかと思う。さすがに、校歌は難しいと思うけれども、歌詞ぐらいならどうにかなるかもしれませんが。そういったところで、学校を作っていくことに関わったという事を経験するのも良いのではないかと思う。

議長
(内田委員長)

ありがとうございます。江面第一小学校から代表で出ている関係団体の方々は何かご意見あるか伺う。

岡野正男委員

今色々な意見がある中で、今後私は総務部会に所属することになるとのことですが、前回までは私出ていないので、確認と今後の方向性の2点を言わせていただきたい。この案1、案2、案3という3つの案が出て色々な意見があるが、この中で、江面第二小学校の保護者の方がおっしゃっていた校章、校歌については開校時に出来上がっていても良いと言われたということだが、今後の学校で児童達が卒業していくにあたって、非常に重要なものだと私は思っている。こういった要望書が出ている中で、早急に決めるのがいいのか疑問を持った。新し

く学校が出来た後で校章、校歌というのもひとつの方法ではないかと思う。私も江面第一小学校の卒業生だが、校歌については今でも歌える。そして南中学校に進学したが、校歌はなかった。それから、校章についても在学中に出来たかどうかというところだった。確か私が入学した時にはなかったと記憶している。いまだに小学校の校歌は頭に残っていて、南中学校では無かったということだが、その後社会に出て、なかなか振り返る機会も無かったと自分では思っている。そうした中で、非常に重要な問題だと思うが、早急に決めるというよりも、もう少し検討する期間を設けた方がよいのではないかと思う。

事務局

(目黒補佐)

貴重なご意見ありがとうございました。今検討の期間のお話だったので、事務局からご説明したいと思う。先程私の方から10月末を目途にとご案内をしたが、これはあくまでも開校までに新しいものを決めるという前提のもとでの想定である。今ご意見をいただいたように、久喜市内の学校でも開校時に校章、校歌が決まっていなくて、開校後に子ども達のデザインだとか意見を聞いたりして決めていった学校も実際に本町小学校といった事例がある。そういった事例もあるので、今岡野委員からのご意見もあった通り、なるべく皆様にとってより良いものにしていくという観点から、慎重に時間をかけて丁寧にプロセスを踏んで決めていくという方法もあるので、そのようにご理解いただければと思う。

議長

(内田委員長)

ありがとうございます。今事務局の方から時間をかけて慎重にという方法もあるのご意見をいただいた。皆様いかがか。

永原委員

今ほどの事務局の説明で私は初めて知ったのですが、私自身は開校までに校章を決めないといけないと思っていたので、もし猶予があるのであれば、保護者の中で意見があったものは、Weプランで交流する中で学年毎でも構わないのだが、新たに一緒に校章を作るというのはどうですかというご意見をいただいている。もし、開校までに校章を決めなくていいのであれば、そういった案も考慮していただきたいなと思う。

岡野正男委員

先程、時間をかけてというお話をさせていただいたが、その前提としては新しいものを作るということだけではなく、両校が廃校になって新設校が出来ますが、私の意見としては、従来のものも含めてという意味です。

原島委員

江面新校統合だよりの第4号の裏面のところに、校歌、校章について検討している状況が載っている。この文面を見て、江面第二小学校の保護者の方はアンケートを取ったということです。出来れば江面第一小学校の保護者の方も同じように地域の方の声をアンケートして資料としていただければ、次のステップに繋がるのではないかなと思う。学校名はもう決まっているので、あとは校歌と校章です。これについて、どういうスケジュールで決めていくか。その辺の道筋が出来れば進んでいくのではないかと思う。

清水委員

江面第一小学校の保護者や地域の方にアンケートを取った方が良いというご意見があったところだが、江面第一小学校の方にアンケートを取ったら、目に見えて今のままが良いという意見が、ほぼ出るのではないかと感じる。結果、江面第一小学校の方で今のままが良いという意見が多かったら、結局それに流れていっ

てしまうのではないかというのがあるし、アンケートを取るのは大事な事だが、それを参考にしたうえで、今までのものでということになるのかなと思う。名前が結果的に江面小学校になったので、校章がそのまま使えるのであって、もし、名前が変わっていたら確実に変えなければいけないということになっていたと思うので、校章は新しいデザインを作るというふうに考えた方が良いのかなと思う。資料1 補足アにも書いてある通り、江面第一小学校区では現在の校章を生かしたいという意見が多数と書いてあるので、結果は目に見えているのかなと思う。

議長
(内田委員長)

結果は目に見えているというご意見でしたが、対等に公平にアンケートも必要だというご意見もありました。

金子委員

江面第一小学校側ではアンケートを取っていないのですが、取ったら今言われたように皆さん今のままで良いということになるのかなと思う。江面第二小学校区でアンケートを実施したので、江面第一小学校区でもアンケートを実施するのは構わないが、だいぶ時間がかかると思う。それを統合するまでに間に合わせるとしたら、校章、校歌をどうするか。アンケートを取る時間を割く余裕はあるのか。それと前に総務部会で話したときに、校章、校歌を作るとなると莫大なお金がかかるので、限られた予算から、そこにお金をあまりかけずにやりましょうという話し合いで総務部会でもここまできたのに、今から振り出しですかと私個人ではいかがなものかと思う。

議長
(内田委員長)

江面第二小学校の保護者の方にお伺いするが、このアンケートを取る日数というものはどれくらい要したのか。

江面第二小学校
の保護者

日数ですが、江面第一小学校区と江面第二小学校区では、明らかに世帯数というか件数が違うので、比較にはならないかと思うが、3地区の各区長さんにご協力いただいて、配っていただき、私達が回収し、頂いたご意見等をパソコンで集計したものを作成するところまでを含めると、2週間から3週間くらいは作業していると思う。ただ、この場で発言する立場に無いので申し訳ないが、人数で単純に比較されるのは違うかなと思う。先程、金子委員がおっしゃっていた、一からスタートするのはどうかというご意見は、私たちの要望書が反映されていないとか、お金ではないということを事務局にもお伝えをして、柿沼教育長とも先日意見交換させていただいたところである。

議長
(内田委員長)

ありがとうございました。配布に要する日数については、2週間から3週間ということで余裕をみて1ヶ月くらいですかね。仮に江面第一小学校区で実施した場合は、その倍はかかるだろうということですね。事務局に伺う。こういったスケジュールが示されているが、例えばアンケートを取る場合、2ヶ月3ヶ月というその余裕はあるのか。

事務局
(目黒補佐)

実際動くとなると、同時並行的に動いてみてということになるかと思うが、江面第二小学校区で約1ヶ月ということになると、江面第一小学校区では大体2倍から3倍くらいの世帯数があると想定される。そういった事を考えると、作業期間というものも、約2ヶ月から3ヶ月はかかることが想定されるので、先程お示した10月末という時期を見据えて考えると、かなり期間的には苦しいだろうと

予想される。ただ、先程も慎重な検討が必要と申し上げたところなので、期間的な期限というよりは、どういう決め方が皆様にとって一番よろしいのかということでのご検討がよろしいかと思う。

議長
(内田委員長)

ありがとうございました。他にご意見があるか伺う。

朝武委員

この準備委員会がスタートした当初から、新しい学校が出来るのという考え方を私は言ってきたと思うが、やはり校章、校歌についても新しい学校が出来るということを委員の皆さんにもう一度言いたい。先程の話もあって、お金が無いなら、お金はどうにか出来ないのかということにもなってくると思う。総務部会で話し合いをした事は、こういった統合だよりもこういう案が出てきたということもあって、私も新しくしないのかという意見も思ったが、両校の大変長い歴史がある校章、校歌については、大事にしなければならぬ。でも、久喜市として新しい学校が出来るということを私は意識したいと思っている。

岸田委員

私は総務部会に出席していませんので、どれくらい予算がかかるかは聞いていないが、先程の小豆澤委員がいいことをおっしゃっていたと思う。子ども達に作ってもらうのはどうかって話をしていた。Weプランなどで考えるとかです。本当に新設するという考え方に立つのであれば、思い切って大人の考えはやめて、小学校の5年生とか6年生に集まってもらって、その中で作ってもらうのがどうかと私は思った。これは私のひとつの考え方です。私は江面第一小学校出身ですので、古い学校というよりは新しい学校です。昔からの校章と校歌。校歌は私譲る気はありませんけれども。校章については、新設するのだ。新しい学校を作るのだということになれば、大人達の議論をしても仕方が無いので、思い切って子ども達にお願いして、子ども達の考え方を出してもらう。時間はかかるかもしれないけれども仕方が無いということであれば、時間をかけて新しいものを作っていくという考え方が、スタートが良いと思う。

議長
(内田委員長)

校章に関してご意見をいただきました。他にご意見があるか伺う。

色々ご意見いただいた。これらをひとまとめにするというのは、時間を要するのではないかなと思うが、子どもの考えや時期を長くみて考えていくと色々な意見をいただいた。この全体会議ではこれらをひとつにするというのはかなり困難ではないかと思うので、今一度総務部会で話し合って精査して案を絞って、今日示された3つの案に縛られることなく、皆様からいただいた意見を反映出来ればと考えるがいかがか。

<異議なしの声あり>

議長
(内田委員長)

それでは、事務局にお伺いします。スケジュール表の中では8月上旬と記載があるが、このままでよろしいか。

事務局
(目黒補佐)

これは統合だよりなどを用いて、すぐにデザインを募集するケースを想定して作っているのですが、本日いただいたご意見をもう一度整理し直して、どのようなご意見があったか部会員の皆様にお示しながら、こういった方法が最も良いのかという検討になるかと思うので、その辺の準備期間も含めて、時期はもう一度再設

	定したいと思う。目安としては、7月終わりから8月頭を目途に作業を進めていけたらと考えている。
議長 (内田委員長)	<p>それでは、今日の資料にある3つの案から絞るのではなく、今一度今日のご意見を総合して、総務部会で再度協議し、それを全体会で諮るという形をとらせていただきたいと思います。</p> <p>続いて、校歌について事務局から説明を求める。</p>
事務局 (目黒補佐)	<p>校歌ですが、資料にあるように統合までに新しく作るか、両校の校歌を生かすか、たたき台の案として資料に示しているが、校歌についても校章と同様、学校を象徴する大切なものである。その辺の考え方というのは、先程の校章の説明で申し上げたことと同様で、しっかりと慎重に皆様にとって良いものが前提となると考えているので、その旨でご検討をよろしくお願いします。</p>
議長 (内田委員長)	<p>それでは、事務局より校歌も校章と同様というお話があった。総務部会でそれも含めてという事でよろしいか。</p> <p><異議なしの声あり></p>
議長 (内田委員長)	<p>それでは、そのようにいたします。</p> <p>岸田委員どうぞ。</p>
岸田委員	<p>私総務部会に属していないので、一言だけ申し上げておきます。新たに学校を作るということは、本来違う場所に学校を作るというのが、筋だと思うが、今回はお金もかかるし、施設もあるし、規模も小さいでしょうからと江面第一小学校を使うことになったという事です。校歌については、私は両方の校歌を大切にしたいと。先程先走って江面第二小学校のPTAに話したのですが、校歌の考え方が私はよくわかりませんので、第一校歌、第二校歌と出来るのか、それとも出来ないのか、この辺の事を教育委員会の方に確認していただきたいと思います。私は両方残していただきたい。そう思っている。卒業式に最初に江面第一小学校の校歌を歌うのであれば、最後に江面第二小学校の校歌を歌うとかそういったことを考えていただきたい。私はこんな素晴らしい校歌はないと思っている。岡野委員が歌えるとおっしゃっていたが、私も江面第一小学校の校歌は歌える。本当に素晴らしい校歌です。江面第二小学校の校歌についても、江面第二小学校に行くと銅像があってそこに校歌が入っていたと思う。素晴らしい校歌です。これらを残していただきたい。これが私の考え方です。総務部会でどういう話し合いになるかわからないが、よろしくお願ひしたいと思う。</p>
議長 (内田委員長)	<p>総務部会へのご要望としてお伺いする。</p> <p>それでは、ただいまのご意見も踏まえて総務部会において熟議をお願いしたいと思う。</p> <p>続いて、議題の(2)閉校記念事業等について事務局より説明を求める。</p>
事務局 (目黒補佐)	<p><事務局説明></p> <ul style="list-style-type: none"> ・閉校の関係については記念誌やパンフレットの発行、それから子ども達が外に出て空から人文字等を行うこと、閉校式の実施、現在の校歌を今の子ども達に歌

ってもらって収録したものを記念品にしてみるといった事例がある。それから、教育委員から教育委員会の定例会の中でご提案があったのは、江面第二小学校の跡地に記念碑やモニュメントなどを設置してはどうかというご提案もこれまでにあった。また、開校については、開校式、記念のパンフレット、地域の方や保護者の方がお越しいただけるオープン参観や内覧会などといったことが想定される。

・関係学校の校長先生から頂いたご意見の中身としては、先程も少しご意見もあったが、なるべく施設とか備品とか子どもたちの教育環境が良くなるものに予算を配分したほうがよいのではないかという趣旨のご意見をいただいた。

議長
(内田委員長)

ありがとうございます。ただいま記念事業等に関して説明があった。事務局から説明があったとおり、この件に関しては、総務部会で検討してきた経緯がある。校長先生方のご意見にもあったとおり、子ども達の教育環境をより良いものにするため、必要な予算を施設や備品等に重点を置いて投じることが肝心だと考える。そうした中でも、こうした事業は行った方がよいといったご意見があればいただきたいと思うがいかがか。

小豆澤浩委員

空撮という事で予算と書いてあるが、どれくらいの金額を想定して予算がかかるとおっしゃっているのか、積算の根拠を教えてくださいなと思う。

事務局
(目黒補佐)

空撮の規模に応じて相当違いがあると思う。色々な方法があつて、実は総務部会の中でも、ドローン等を使って少しシンプルに撮る方法があつたり、あるいはセスナ機などである程度南部3字を全体的に撮るようなお話があつたりと、スケールとしては色々なご意見が出ていた。実際セスナ機をチャーターするとなると、10万以上という単位のお金が想定される。逆にドローンとかであれば、地域の方で誰かお持ちで使えるものがあれば、そういった方にご協力いただければ、手作りのような感じで出来る可能性もあると考えている。

小豆澤浩委員

撮った後、それを素材として残すのに、また費用がかかると思う。江面第二小学校で何十周年記念という事で空撮をして下敷きを作ったことがあつて、写真を撮って額に入れたりしたが、そこら辺で金額がだいぶかさんでいると思うので、ドローンは持っている方がいれば借りられると思うので、そこはひとつ検討に加えていただければと思う。

議長
(内田委員長)

空撮の関係でしたが、参考までに私から。

空撮の関係でドローンの話が出ましたが、セスナ機による撮影と違って、ドローンによる航空写真については、私の記憶だと300m以上離れないと撮影出来ないという話を、昨年の久喜市の防災訓練に来ていた業者の方に伺った。写真を見ましたら、上空から撮った写真は1枚もなかったです。斜めの方から撮った写真で、300m以内に近づけない。法に引っかかるという話でした。費用については、8万から10万という話を聞いているので参考にさせていただければと思う。その他ございますか。無いようなら、閉校式、開校式等を実施するという方向でよろしいか。

<異議なしの声あり>

議長 (内田委員長)	それでは、この件に関して事務局は必要な予算の確保や実施に向けての事務をお願いしたい。
事務局 (目黒補佐)	統合までに実施するものについては、今後、今年度の予算でどの程度対応出来るか内部で調整を進めて参りたいと思う。
議長 (内田委員長)	よろしく申し上げます。私からも統合にあたって委員の皆様の積極的なご協力をお願いしたいと思う。
	それでは、次の議題（３）教育課程・学用品等の検討について事務局に説明を求めます。
事務局 (目黒補佐)	<p><事務局説明></p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育課程等の関係については、各教科等で両小学校の方でご協議を進めていただいている状況です。それから、新年度の新校の行事計画についても同様に検討いただいています。この辺について、内容に関して保護者や地域の皆様のご意見も生かしていければと思うが、こういった準備委員会の場でも、それぞれのお立場でこういうふうにした方がいいのではないかとご意見をいただければ、貴重なご意見なのかなと考えている。 ・学用品の関係については、まず1点目で、体操着や通学帽の関係がある。この辺についても、校章の検討状況に応じてという部分があるので、その辺と並行しながら、新しい学校でどういうものにしていくか、今後検討していくことになると思う。その中で、今使っているものは保護者の方に負担がかからないように、そのまま使用できるようにするというを前提に進めていきたい。それから、教育課程の検討状況に応じては、必要な教材等があれば、なるべく統合までに必要なものは早い段階で準備出来るという形で考えたいと思う。 ・学校運営の関係については、学校運営部会にもご説明をさせていただいているが、現場の状況に基づいた検討が重要になるので、主に関係学校の協議によって検討を進めていくという状況である。
議長 (内田委員長)	学校における協議状況も含めて、学校運営部会長からご報告を求めます。
学校運営部会長 (石川委員)	<p><部会長報告></p> <ul style="list-style-type: none"> ・両校の学校では、令和元年の12月末に江面第二小学校の先生方に江面第一小学校へお越しいただき、それぞれの校務分掌により備品の確認を行った。そこで、備品台帳と備品の現況を確認し、江面第二小学校で現在使っているものの方が、江面第一小学校で使っているものの方が良いものであるというものについては、台帳等にチェックをしながら作業を進めている。また、教科ごとに担当の教員を決めて、教育課程などについても、適宜必要な調整を進めている。備品等については、現在両校で使っているものや使用の頻度により破損している状況なども踏まえ、今後市の予算に反映していただけるように資料の作成や準備を行っている。今月中にも教育委員会に資料を提出して、予算に関する対応をお願いしたい。

議長 (内田委員長)	<p>ありがとうございました。今お話があった件については、説明いただいたとおりでよろしいか。</p>
	<p><異議なしの声あり></p>
議長 (内田委員長)	<p>議題の(4)遊具・備品等の確認について事務局に説明を求める。</p>
事務局 (目黒補佐)	<p><事務局説明></p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題となっている学校遊具について、江面第一小学校において、1面すべり台と4連ブランコの2つが、昨年度の安全点検の結果、使用禁止の措置を取っている。それらについては、危険があることから撤去を進めており、昨年度の終わりから今年度の初めにかけて撤去まで完了した。撤去したすべり台やブランコについては、なるべく統合までに新たな遊具を設置できるよう調整を進めていく。 ・備品等の関係について、先ほど学校運営部会長からご報告いただいたが、備品等の確認や台帳の洗い出し、必要な備品等のリストアップといったことを進めている。また、江面第二小学校の備品等の方がより状態が良いということで、新校において使っていこうということであれば、運搬対象を早急に決めさせていただいて、年度末に江面第一小学校に運べるようにという準備を進めていきたい。
議長 (内田委員長)	<p>ただいまの説明に対して、ご意見、ご質問があれば伺う。</p>
朝武委員	<p>是非とも開校までに、小学校にすべり台がない、ブランコがないといったことが無いように教育委員会にはよろしくお願ひしたいと思う。新しい学校はすべり台、ブランコがある学校にしてください。よろしくお願ひいたします。</p>
岸田委員	<p>ちょっと厳しい意見を申し上げます。通常遊具というのは、撤去と同時に設置するのです。ところが、教育委員会は「撤去を完了しました。なるべく早い段階で設置したいと考えています。」、これは、本来学校を管理する上ではちょっとおかしいです。早い段階とはいつまでにやるのでしょうか。朝武委員がおっしゃったように開校までですか。通常であれば、撤去してすぐ直す。これが基本です。この資料の文章は私にしてみたらおかしいのです。早い段階というのは、開校までに出来るということですか。それだけちょっと念押しで聞きたいと思う。</p>
事務局 (目黒補佐)	<p>ただいまの岸田委員のご指摘のとおりで、本来、子ども達が遊具等を使って様々な運動等を出来るようにというのがあるべき姿であって、撤去してそのままの状態というのが好ましくないというのは、こちらとしても認識をしているところですが、実際確保出来た予算が撤去までというのが実情で、今のところはそこまでの進捗です。本日いただいた強い要望等を踏まえまして、教育委員会でも統合までに新しい遊具が設置出来るよう精一杯努力してまいりたいと思う。</p>
議長 (内田委員長)	<p>ありがとうございます。他にご意見が無いようでしたら次に進みます。 それでは、統合に向けて教育活動のために着実に進めていただきたい。 次に、議題の(5)スクールバスの運行概要について、事務局より説明を求める。</p>

事務局

(目黒補佐)

<事務局説明>

・江面第二小学校区の児童を対象に運行するスクールバスについて、通学・PTA部会や保護者の皆様からご意見を伺いながら検討を進めてきた。特に、江面第二小学校の保護者に対しては、令和元年11月9日及び令和2年2月18日に意見交換会を開催し、詳細まで丁寧にご意見やご要望を伺って、バスの経路や乗降場所等の見直しを行った。その結果を反映させたものが本日の資料の内容です。なお、この内容については、令和2年3月に通学・PTA部会の皆様や江面第二小学校の保護者の皆様に資料を配布し、ご確認をいただいている。その際には、特に具体的な変更を求めるご意見等はいただけていないので、ある程度のご理解はいただける中身になってきたと思う。

・これまでに提示した案との違いについて簡単にご説明する。

まず、バスの運行コースだが、除堀に行く方面と原・樋ノ口に行く方面と2ルート。当初の案は登校時だけ2ルートという案だったが、下校時についても、最終下校時刻おおむね16時くらいからバスを1便で除堀・原・樋ノ口すべて回ると、最大で50分くらいかかる。そうすると、冬の日が落ちる時間の早い時期とかだと真っ暗になってしまうという課題があった。そういったこともあり、登下校ともに2ルートでの運行に改めた。

次に、経路につきましては、極力保護者の皆様のご意見を踏まえて、子ども達がバス停まで近くなるようにと工夫をしてきた。

最後に、江面第一小学校近辺の発着場所についてですが、江面地区の区長会の皆様から、「学校敷地内への乗り入れを行って、安全な乗り降りを実現されたい」とのご要望をいただいているが、この点については、現在江面第一小学校に通う徒歩通学の児童の動線とバスの進入箇所を区分することが困難であるため、児童の安全を考え、当初の案のとおり江面農村センターの駐車場を活用する方向で考えており、施設を管理する市農業振興課との協議を進めている。

議長

(内田委員長)

ありがとうございます。

これについては、バス運行の検討に関して、通学・PTA部会長から報告を求める。

通学・PTA部会長
(朝武委員)

<部会長報告>

・検討の経緯については、ただいま事務局から説明があったとおりです。江面第二小学校の保護者の懇談会などの機会に意見交換会などを開催していただいて、保護者の意見を十分に検討できるよう進めてきた。最初の案からは沢山ご意見をいただいて、変わり今日の形になった。事務局からもこまめに資料を配布していただいているので、バスの運行に関しては、保護者の理解も進んでいると感じている。運行ルートや時間はこれで良いわけですが、まだまだ細かいことは部会で詰めていかなければいけないと考えている。

・前回の部会の最後には現地の確認も行っている。さらに、PTAの事については、2月20日に江面第一小学校と江面第二小学校のPTAの役員方、学務課の方々、関係学校の校長・教頭も含めて、1回目の顔合わせというものをさせていただき、新しい学校でのPTAの会則であるとか会費であるとか色々な細かいところを詰めていかなければいけませんねというところで、コロナの関係もあり、

	今回になった。本日全体会も開かれたので、PTAの活動についても今後会議を進めたい。
議長 (内田委員長)	<p>ありがとうございました。只今、スクールバスの関係について報告があった。毎日の通学に関わることなので、通学・PTA部会の皆様や事務局のほうでも、丁寧な検討を進めていただきたいと思います。</p> <p>只今の報告について、ご意見・ご質問等があれば何う。</p>
齊藤委員	<p>この間の6月16日意見交換会の際に、保護者からの意見で強く言っていただきたいということでご意見をさせていただきたいと思う。スクールバスの乗務員は運転手のみと聞いているが、乗り降りに際して子ども達の心配もあるし、バスの乗り降りが危なくないように運転手以外にもう1人乗務員を付けて欲しいということなので、そちらを強くお願いしたいと思う。</p>
議長 (内田委員長)	<p>安全確保という意味で、乗り降りの人員を増やしてもらいたいということでした。予算が関係する問題ですので、ぜひ事務局においても、検討してもらいたいと思う。</p> <p>その他ございますか。</p>
小豆澤正道委員	<p>確認だけだが、江川西バス停とあるが、ここには江川という用水があるが、この通りとは違うところか。</p> <p>(周りの委員が資料でお示しいただきご理解いただく。)</p> <p>大丈夫です。行政の区割りで問題があるといけないと思い確認しました。ありがとうございます。</p>
議長 (内田委員長)	<p>大丈夫ですね。他にあるか何う。</p>
原島委員	<p>資料6の江面第二小学校裏門前という名称はこのまま使うのか。</p>
通学・PTA部長 (朝武委員)	<p>新校が開校した際は、旧江面第二小学校とかけた方が良いと思うが、そういったことでよろしいですか。子ども達に分かるようにした方が良いと思うが、事務局とも相談して考えていきたいと思う。</p>
事務局 (目黒補佐)	<p>事務局からも補足させていただきます。ここに書いてある名称は、あくまで場所がつかめるように、ある程度目安の場所を仮に付けたものであるもので、この名前で決定ということではなくて、位置をつかんでいただくための参考の名前という事でご理解ください。</p>
永原委員	<p>資料にはバス停と書いてあるのですが、実際そこに何か建つのか、バス停みたいなものを考えているのかを教えてください。</p>
事務局 (目黒補佐)	<p>すでに統合等によりスクールバスを運行している事例を、教育委員会でも調査しているが、県内の事例を見ますと、バスの事業者に運行委託をする契約の中で、例えば停留所の標識みたいな表示も含めて事業者で用意していただくというケースで進めている事例を確認しているので、その辺は今後事業者との協議でなるべ</p>

<p>議長 (内田委員長)</p>	<p>く使いやすい形でやっていく方法はあるのかなと思う。</p> <p>よろしいですか。ありがとうございます。</p> <p>他にご意見等あるか伺う。無いようなら、ただいまの報告等の内容でよろしいか。</p> <p><異議なしの声あり。></p>
<p>議長 (内田委員長)</p>	<p>ありがとうございます。</p> <p>それでは、バス運行の概要については、これで決定いたします。</p> <p>バスの運行の実現に向けて、膨大な事務量があると思うが、事務局でしっかりと準備をお願いしたい。</p> <p>それでは、本日の議題は以上となる。時間も差し迫っているが、その他の議題ということで一点取り上げたいと思う。</p> <p>かねてからの新型コロナウイルス感染症の流行により、学校では3月から5月までの長期間にわたって、やむなく臨時休業となるなど、これまでにない非常事態となった。</p> <p>また、この準備委員会も約半年間、開催することができず、様々な検討が進められない状況であった。</p> <p>こうした中、令和3年4月の新校開校は目前に迫っており、今後の準備に支障が生じないか、憂慮している。</p> <p>事務局から、この点について状況の説明を求める。</p>
<p>事務局 (目黒補佐)</p>	<p><事務局説明></p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の影響により、この準備委員会の会議も随分と間が空いてしまい、確かに時間的なロスが生じている。また、江面第二小学校の保護者の皆様からいただいた要望書の中にも、必要な準備が進まないのであれば、予定通り統合が出来るのかというご意見をいただいている。 ・一方で、江面第二小学校の現状としては、教育環境という部分での子どもの数の規模を申し上げますと、令和3年度には複式学級の編制対象が2年から5年までの4学年となり、複式学級2学級の編制に相当する児童数となることが見込まれている。 ・このような部分もあり、教育委員会ではこれまで丁寧な説明に努め、関係の皆様に出る限りのご理解をいただいて、そのうえで、久喜市立学校設置条例の改正を今年の2月に市議会で可決決定していただいた。 ・そのような経緯を踏まえて統合の時期が決定されているため、時間は限られているが、予定通り令和3年4月1日の統合に向けて、最大限努力していく。
<p>議長 (内田委員長)</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>ただいま事務局から説明のあったとおり、予定している時期までに統合を進めるには多くの課題が残っている、しかしながら早急な統合の対応も求められているという中で、学校施設の改修を予定しているが、その点について説明を求める。</p>
<p>事務局 (榎原参事)</p>	<p><事務局説明></p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の改修について、令和2年度中に管理・普通教室棟の改修工事を実施する

予定である。主な工事内容としては、教室内の天井、壁、床の塗装、背面ロッカーや掃除用具入れの交換、LED照明への更新のほか、廊下や階段室の塗装改修などがある。

・工事のスケジュールについて、現在、受注者を決定するための入札手続きを行っている。7月上旬に工事請負契約の締結を見込んでいる。その後、学校、受注者、教育委員会の3者において、工事工程の詳細な打ち合わせを行ったうえで、8月頃から本格的な工事に着手してまいりたいと考えている。工事工期は11月中旬までを予定しているが、工事作業については、概ね10月末の完了を目途として、児童の安全に十分留意しながら、進めてまいりたいと考えている。

・特別教室棟については、今年度、大規模改修に係る設計業務を実施していく。

議長

(内田委員長)

ありがとうございました。

統合にあたってより良い教育環境を提供するには、施設の改修が不可欠であると、この準備委員会でも再三取り上げてきた。ただいま、事務局から、今年度中に管理・普通教室棟の改修工事を実施するとの話があったが、子ども達の安全に十分配慮しながら進めていただきたいと思います。

ここまでの説明等を踏まえて、委員の皆様にご意見・ご質問等を伺いたいと思うがいかがか。

原島委員

確認したいのだが、学童の施設についてどのように進めていくのか。

もうひとつは、特別教室棟への連絡通路の新設についての進捗等の説明を求める。

事務局

(目黒補佐)

学童の関係だが、担当は市の保育課となる。現在、学童のスペースを確保するためのレイアウト案を概ね固まってきているということで、今のところ伺っているのは、給食の搬入等を行っている配膳室側に昇降口があると思う。その昇降口の一部を新たに学童にして、現在の学童の保育スペースを逆に昇降口にするという方向で案が出されている。そういう内容で概ね夏から秋の頃になると思うが、それくらいの時期からの現地着手を想定して現在準備を進めていると伺っている。なお、詳細の説明につきましては、担当課が別になることから、この準備委員会の会議において説明の機会を設けるかどうかを含めて検討する。

事務局

(榎原参事)

ご質問のありました校舎間を繋ぐ連絡通路の件だが、先程申し上げたとおり、特別教室棟の大規模改修に係る設計業務を今年度進めていく。教室の床等や外部躯体、それから屋上防水の改修、こういったものについて設計を行っていくところだが、校舎間の連絡通路の設置についても、関係法令や既存校舎の構造等を踏まえて、本業務のなかで検討を行っていく。

議長

(内田委員長)

よろしいか。他にあるか伺う。岸田委員。

岸田委員

学童の規模について、床面積についてどのくらい増加するのか。

事務局

(目黒補佐)

申し訳ないが、詳細な数字までは教育委員会で把握していないので、保育課ともそういった事のご説明を検討していく。

清水委員	改修工事についてだが、水道のところは石のままなのか。子ども達の手洗いするところ。箆子が敷いてあって使用されている。私は江面第一小学校の出身なのだが、私の頃からそのままなので、びっくりした。変わっていないというのにびっくりして。その状態のまま段差があるから箆子が敷いてあって、小さい子ども達が危ないのかなというのがあったのだが、改修工事をするなら、そこを直さないのかなと思うが、そこは直さないのか。
議長 (内田委員長)	昇降口前の水道施設か。
清水委員	廊下です。教室前の廊下にある手洗い場です。
議長 (内田委員長)	廊下にある手洗い場ですか。それは撤去出来るかということですか。
清水委員	いや。江面第二小学校では今凄く綺麗になって、高さも子ども達に合わせているが、江面第一小学校を見に行った時に、箆子が敷いてあって昔のままの石の水道だったので、これを機に新しくならないのかなと思ひまして。手洗い、うがいを推奨しているのに水道が。
議長 (内田委員長)	この辺の詳細に関しては、データがあるか伺う。
事務局 (榊原参事)	今回の管理・普通教室棟の廊下にある水飲み場のお話だと思うが、詳細等については確認して、学校等とも調整をしてみたいと思う。今日は詳細な資料を持っていないので、申し訳ございません。
議長 (内田委員長)	それでは、精査するという事ですので、よろしく願いいたします。 その他ございますか。 <なしの声あり。>
議長 (内田委員長)	それでは、ご意見等ありがとうございました。 事務局は、只今委員の皆様から頂いたご意見等を踏まえていただき、今後の進め方を改めてよく検討していただきたいと存じます。よろしく願いいたします。 時間の方が計ったように1分前ですので、委員の皆様のご協力に感謝いたします。他にご意見が無いようので、本日の議事を終了し、議長の任を解かせていただきます。 委員の皆様ありがとうございました。
司会 (森下主幹)	4. その他 委員長、ありがとうございました。 なお、次回の準備委員会の会議については、各専門部会で必要な協議を進めていただき、8月下旬ごろの開催を予定している。 また、専門部会につきましては、7月下旬から8月上旬に開催したいと考えている。よろしく願いいたします。 正式に日程が決まったら、改めて委員の皆様にご文書でお知らせします。

<p>司会 (森下主幹)</p>	<p>5. 閉会 それでは、閉会にあたりまして、岡野副委員長からごあいさつをいただきたいと存じます。よろしくお願いいたします。</p>
<p>岡野幸雄副委員長</p>	<p><岡野幸雄副委員長あいさつ></p>
<p>司会 (森下主幹)</p>	<p>ありがとうございました。以上をもちまして、久喜市立江面第一小学校と久喜市立江面第二小学校の統合による新校設立準備委員会第5回会議を閉会とさせていただきます。 本日はありがとうございました。</p>